

付表1-1 設楽町河川水質検査結果(令和3年度)(1)

採水日:令和4年3月11日

調査項目		当貝津川		豊川			
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
		折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	—	7.4	7.6	7.7	7.6	7.6	7.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	<0.5	0.6	<0.5	0.6	0.5	0.6
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.7	0.8	0.7	0.6	0.8	0.6
溶存酸素量(DO)	mg/L	12	12	13	13	12	12
浮遊物質量(SS)	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1
大腸菌群数	MPN/100mL	<1.8	4.0	4.0	13	2.0	2.0
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50

調査項目		境川		名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
		No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	参考 (AA類型)	
		川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子		
水素イオン濃度(pH)	—	7.6	7.5	7.7	7.7	7.6	6.5~8.5	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7	1以下	
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	<0.5	0.6	0.5	0.8	<0.5	—	
溶存酸素量(DO)	mg/L	12	12	12	12	12	7.5以上	
浮遊物質量(SS)	mg/L	2	<1	<1	<1	<1	25以下	
大腸菌群数	MPN/100mL	4.5	22	6.8	17	4.5	50以下	
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	—	

注1:環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表1-2 設楽町河川水質検査結果(令和3年度)(2)

採水日:令和4年3月11日

調査項目	調査地点	野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
		No.12 清崎 小入橋	No.13 清崎野々瀬 塩津橋	No.14 荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.7	8.0	6.5~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	<0.5	0.9	0.6	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.5	1.3	<0.5	—
溶存酸素量(DO)	mg/L	12	12	12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L	<1	<1	<1	25以下
大腸菌群数	MPN/100mL	4.5	2.0	13	50以下
透視度	度	>50	>50	>50	—

注1:環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表2-1 設楽町河川水質検査結果(平成25年度~28年度、30年度、令和2年度及び令和3年度)(1)

調査項目		調査地点	当貝津川		豊川			
			折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	-		7.3 7.2~7.4	7.4 7.3~7.6	7.5 7.3~7.8	7.5 7.3~7.7	7.4 7.4~7.6	7.5 7.4~7.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L		0.7 <0.5~1.0	0.6 <0.5~0.9	0.5 <0.5~0.8	0.7 <0.5~1.4	0.7 <0.5~1.1	0.7 0.6~1.0
化学的酸素要求量(COD)	mg/L		1.1 <0.5~1.9	1.2 <0.5~1.9	1.2 <0.5~1.8	1.1 <0.5~1.7	1.1 <0.5~1.8	0.6 <0.5~1.1
溶存酸素量(DO)	mg/L		12 11~13	12 11~13	12 11~13	12 11~13	12 11~13	12 12
浮遊物質(SS)	mg/L		<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1
大腸菌群数	MPN/100mL		25 <1.8~54	15 2.0~46	23 4.0~49	25 1.8~79	42 2.0~240	40 2.0~110
透視度	度		>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50

調査項目		調査地点	境川	名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
			川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	-		7.5 7.4~7.6	7.3 7.2~7.5	7.4 7.2~7.7	7.6 7.4~7.7	7.6 7.5~7.6	6.5~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L		0.6 <0.5~1.1	0.7 <0.5~1.4	0.6 <0.5~1.0	0.5 <0.5~0.8	0.5 <0.5~0.9	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L		0.9 <0.5~1.7	1.1 <0.5~1.8	1.0 <0.5~1.7	1.0 <0.5~1.9	0.9 <0.5~1.7	-
溶存酸素量(DO)	mg/L		12 11~13	11 11~12	11 11~12	12 11~12	12 11~12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L		<1 <1~2	1 <1~4	<1 <1~1	<1 <1	<1 <1~1	25以下
大腸菌群数	MPN/100mL		53 4.5~170	140 17~790	150 6.8~920	19 7.8~33	13 1.8~49	50以下
透視度	度		>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	-

注1:環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度及び令和3年度の3年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度及び令和3年度の2年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。

付表2-2 設楽町河川水質検査結果(平成25年度～28年度、30年度、令和2年度及び令和3年度)(2)

調査項目	調査地点	野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
		清崎 小入橋	清崎野々瀬 塩津橋	荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.7 7.6～7.7	7.7 7.6～7.7	7.9 7.8～8.0	6.5～8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	<0.5 <0.5～0.5	0.8 0.6～0.9	0.6 0.6	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.5 0.5～2.4	1.2 1.1～1.3	0.5 <0.5～0.9	—
溶存酸素量(DO)	mg/L	12 12	12 12	12 12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L	<1 <1	<1 <1	<1 <1～1	25以下
大腸菌群数	MPN/100mL	13 4.5～22	9.5 2.0～17	13 13	50以下
透視度	度	>50 >50	>50 >50	>50 >50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度及び令和3年度の3年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度及び令和3年度の2年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。